

令和3年4月7日

令和3年度 静岡大成中学校・静岡大成高等学校入学式学校長式辞

今年は桜の開花も早く、日々春の暖かさを感じる季節となりました。本日、静岡大成中学校・静岡大成高等学校の入学式が挙行できましたことを大変うれしく思います。コロナ禍の中、多くの保護者様にご出席いただき感謝申し上げます。また、ご多用の中 PTA 会長、前田徳久様、育英会会長、森田さえ子様のご臨席を賜りましたことに、衷心より厚く御礼申し上げます。

中学1年生49名、高校1年生160名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。

静岡大成中学校・高等学校は、1903年「私立静岡精華女学校」として創立され、今年で、創立118年を迎える、歴史と伝統のある学校です。創立者杉原正市先生は、『時代に即応する新しい女性の育成』を建学の精神としてうたい、当時はまだ一般的ではなかった女子教育に生涯をささげ、新しい教育を次々と実践されてきました。静岡大成中学校・高等学校は、創立者の意思を引き継ぎ、『時代に即応する新しい人材の育成』を建学の精神とし、時代を先取りするリーダーを育てることを教育の目的としています。

校訓は「凛々しきこと、優しきこと」です。凛々しく優しい人、すなわち、賢く頼りがいがあり、自分の意志や考えをしっかりと持ちながらも、温かく思いやりがあり、相手の立場になって考えることができる人、これが、時代を先取りするリーダーとして活躍できる人だと私たちは考えています。

中学1年生の皆さん。中学になると勉強も難しくなり、部活動も始まります。楽しみでもあり不安でもあるかと思います。でも大丈夫です。本校にはスターライトクラスという夜の授業があり、塾に行かなくても、先生たちが丁寧に勉強を教えてください。でもそこで安心してはいけません、家に帰ったら宿題や予習があります。家庭学習の習慣はしっかりとつけておきましょう。また、勉強と部活動を両立することが本校の方針です。どちらも努力することで、どちらにも良い結果をもたらすと思います。一生懸命頑張ろうという気持ちで、いろいろなことを吸収し学校生活を送ってください。

高校1年生の皆さん。高校では勉強と部活動のレベルは上がります。それは、皆さんが成長し、やがて社会に出るためのステップでもあります。一步一步前に進んで行きましょう。疲れたり迷ったりすることもあるでしょう。そういう時は、焦らず、一度立ち止まって、じっくり考えることも必要です。でもあきらめないことです。あきらめなければ、再び前に進むことができます。そのためには目標を持ってください。目標があれば、きっとがんばれるはずです。目標に向かって一生懸命努力してください。

中学1年生・高校1年生の皆さん。中学・高校では、これまでとは違う環境になり、いろいろな友達とも出会うでしょう。そこで大事なことは、自分の考えを持ち正しく相手に伝えること。そして、相手の考えもしっかりと受け止めることです。そうしてお互いを尊重することで、より良い友人関係を築いていくことができるのではないかと思います。

もう一つみなさんに伝えたいことがあります。皆さんが今ここにいるのは、皆さんが努力を積み重ねてきた結果であることは間違いありません。でもそれだけではありません。家族や、小学校・中学校の先生や友達など、多くの人たちが皆さんを支えてくれたことも忘れてください。これからの3年間で、みなさんにとって、充実した3年間になるよう、私たち教職員も全力でみなさんを応援し支えていきます。

最後になりましたが、保護者の皆様には、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。申し上げるまでもなく、子供が中学生・高校生として立派に成長していくには、家庭という心の拠り所が必要です。家庭が安心できる場所、エネルギーを充電できる場所であれば、子供は多少の荒波にも耐え、一步一步自立への道を歩んでいくことができるのではないのでしょうか。私たち教職員は、これを側面からサポートし、保護者の皆様と一緒に、お子様の成長と自立を目指し教育活動に取り組んで参ります。どうか本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

では、以上、式辞とさせていただきます。ありがとうございました。